

## 緑寿会だより(令和八年度第二号)

令和 8年 6月 1日

会員各位

緑寿会 佐賀 達郎

これからは梅雨の季節を迎え暑くなります。熱中症対策も必要になりますので水分補給などご自分の健康管理をお願いします。

引続き手洗いとうがい、人混みでのマスク着用をお願いします。

先月の日帰り旅行はいろいろと事情がありまして最終的には18名で予定の富岡製糸場、コンニャクパークのコースを楽しく過ごしました。

当日の状況は別紙に詳細に記載されております。

三班に樽見紀男さんが新規入会し現在の会員数は45名です。

さわやかクラブの会報第9号を同封します。

三船丸さんの絵画が5ページに掲載されております。

○ 今月の奉仕活動は11日(木)と25日(木)です 9時開始です

集合場所は二号公園です。

○ 映画観賞会について

日 時：6月8日(月) 午後1時30分より午後4時

場 所：緑自治会館

内 容：『浮き草』 別紙参照

資料代金300円 高橋さん携帯080-7322-0321

○ カラオケ部会について

日 時：6月25日(木) 午後1時より午後4時

場 所：カラオケスタジオ 「ノア」 場所が変更となっております。

内 容：歌を楽しむ方の集まりで、会費は1,000円 飲み物各自持参

参加者は21日までに小川さん(090-4952-4887)に連絡

○ 囲碁部会について

日 時：6月23日(火) 午後1時より午後4時 今後は毎月四火曜日です

場 所：緑自治会館

その他：囲碁入門者を対象とした例会を開始してしますので是非参加をお願いします。

現在会員数は7名です。

○ さわやかクラブ囲碁・健康麻雀について

日 時：6月24日(水) 囲碁は午前9時より、麻雀は午後1時より

場 所：流山市ケアセンター 4階

その他：健康麻雀は昨年につき2回目の開催です。

参加希望者は4日までに会長へ連絡をお願いします。

引続き第四班の川端 照子さんのシルバー川柳を五作品掲載します。

- |          |          |          |
|----------|----------|----------|
| 1. こどもの日 | 足湯に菖蒲    | ありがたし    |
| 2. なつかしき | 写真を飾る    | 孫ありて     |
| 3. ツツジ咲く | 我が世の春と   | 大空に      |
| 4. 心する   | ものも言いようで | 角(かど)がたつ |
| 5. 散歩する  | ざわめく木の葉  | 腰のぼす     |

緑寿

※緑寿会だよりの充実をはかる為に、いままで以上に俳句、川柳、短歌、詩、コラム等の応募を募集します。

# 緑寿会日帰り旅行

2026.5.27 古関記

恒例の日帰り旅行は、2014年6月にユネスコ世界文化遺産に登録された富岡製糸場としました。今年で13年を迎えますので、緑寿会の方々も既にご覧になっているのではと思いつつ、未だ行っていない方が殆どでしたので決めました。

参加者は18名、8時過ぎに出発し外環、関越道を経由し予定通り10:30過ぎに到着、製糸場の見学を開始しました。見学はガイドツアーによるもので、東繭倉庫、検査館(兼接待館)、女工館、ブリュナ館を見ながらの説明と繰糸工場に入っての説明でしたが、掘り下げた説明で学びながら楽しむことができました。

紙面の都合もあり詳細は割愛しますが、ヨーロッパでの蚕の病害による壊滅的な生産危機と日本の外貨獲得の思いがマッチして製糸場の建設になったようです。それにしても明治維新直後の混乱期、明治3年から5年の短期間にレンガを含めた資材の調達、工場建設、絹の繰り出し機などをまとめ上げ生産を開始し、当時の日本の外貨収入の80%～90%と貢献したことはとても素晴らしいことと感動しました。

かわら屋での昼食は郷土料理であるこしね汁、刺身こんにやく、黄金アユなど大いに楽しめました。かわら屋の由来は先祖が富岡製糸場の瓦を葺いたことが店名の由来のようです。

昼食後はこんにやくパークでの工場見学と買い物です。工場見学はスキップして昼食後でしたが無料のこんにやくバイキングにも一部の方々が参加しました。私もこんにやくラーメンや味噌おでんなどをいただきましたがとても美味しく、沢山の買い物をしてしまいました。

バスの車内ではいつものようにビンゴゲームなどで楽しませていただき、皆さん大いに盛り上がりました。この旅行にあたり会長を始めとして幹事の方々の沢山のご配慮を感謝いたします。次回を楽しみにさせていただきますが、より多くの会員が参加されることを願っています。以上



↑ 東繭倉庫前にて

↑ 東繭倉庫前にて  
(正門側より)



← 繰糸工場

器械製糸工場で、一個の繭から1000m以上の繭糸が繰り出される。約400名の工女により2交代(7.45時間労働)で作業したようです。柱のないトラス組の工場で広さを感じました。

→ かわら屋での昼食  
三瓶丸さんの乾杯で始まり  
美味しくいただきました。

